



市長との約束 2024

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

民生部長

大場 一浩

約束内容	マイナンバーカード・マイナ保険証の普及促進
達成目標	行政のデジタル社会推進の基盤となるマイナンバーカードについて、市民への交付率が令和6年度末までに80%以上になるよう普及促進に取り組みます。また、マイナンバーカードと健康保険証との一体化（マイナ保険証）の普及啓発に取り組みます。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバーカードの交付率向上 <ul style="list-style-type: none"> ・下記の取組の結果、2月1日現在で交付率を82.45%まで向上することができた（期中時：77.78%）。 <ol style="list-style-type: none"> ①出張申請の実施強化（介護施設（2施設）、公民館（11館）、図書館（2回）） ②指定郵便局窓口での申請サポートの実施（9カ所）。 ③夜間交付窓口の開設（8月・9月）。 ●マイナンバーカードと健康保険証の一体化（マイナ保険証） <ul style="list-style-type: none"> ・紐づけの周知・啓発に努めた結果、12月末現在で登録率を64.46%まで増加することができた（期中時：58.58%）。

約束内容	地域包括ケアシステムの深化・推進
達成目標	高齢者等が住み慣れた地域で元気で最後まで安心して過ごすことができるよう、生活支援体制整備事業を通じ生活支援コーディネーターを市内全域に配置し、住民主体でサービスが提供できる体制づくりを進めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ●市内全域に生活支援コーディネーター（SC）を11名配置し、生活支援体制整備事業の内容やSCについて理解していただくため、SCが各地域に入り、各種団体等との関係性構築を行うとともに、地域毎のニーズや課題、地域資源の調査等に取り組みました。 ●具体的には、介護予防の取組や居場所づくり、生活支援サービスに関する相談支援、新たな担い手の発掘・養成を目的とした講座の開催等。 ●第二層協議体（中学校区単位）については、市内を9つの区域に区分し、区域毎に人選を行っている状況であり、年度内には第二層協議体を立ち上げる見通しです。

約束内容	(仮称) 大崎市こども計画の策定
達成目標	大崎市のこども施策を総合的に推進するため、その大綱となるこども計画を令和6年度内に策定します。計画策定にあたっては、こどもや若者、保護者等から幅広く意見を求め、計画に反映できるよう努めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ●大崎市こども計画については、民生常任委員会やパブリックコメント、大崎市子ども・子育て会議や大崎市母子保健連絡協議会からの意見等を踏まえ、最終案を調整し、第10回庁議（1月7日開催）にて承認。 ●今後は、本計画の周知と事業の推進に努めたい。特に、多くの意見をいただいた「屋内遊戯施設」については、庁内に検討組織を立ち上げ、既存公共施設の活用や民間事業者との連携等、様々な可能性について検討を進め、方向性を見出したいと考えます。